

みなさま、疑問点などお寄せくださり、ありがとうございました。ご質問の文言につきましては、質問者の意図を尊重して、そのまま掲載しております。(質問1～7)

まず、会場でいただいたご質問(中国の国防予算、国家予算の額)については、中華人民共和国財政部のHP(http://yss.mof.gov.cn/2017zyys/201703/t20170324_2565779.html)に「2017年中央一般公共预算支出预算表」がございますので、ご参照ください。

質問1. 日本にとっての台湾の重要性をもう少し知りたいです。(台湾が中国に吸収された場合どういう危険性や危機があるのか。)…40代男性

浅沼先生回答1.

沖縄など、台湾に近い地域では、緊張が生じるかもしれません。

質問2. 「一つの中国」に反対しつつも中国とは仲良くという考えの蔡総統が、トランプ大統領当選時にお祝いの電話をしたが、何故中国を刺激するようなことをしたのか。(トランプがツイッターで公表するとは思わなかった?)…60代男性

浅沼先生回答2.

多少のリスクをおかしても(すぐ戦争ということはないでしょう)、アメリカとの関係を強化し、さらに台湾の国際的地位を高めるために、積極的な姿勢を示したということではないでしょうか。

質問3. 中国の農村部には本当に貧しい子どもがいると聞きました。そのような子供への支援は行われているのですか?(例えばUNICEFが支援しているとか)…20代女性

浅沼先生回答3.

ユニセフのHPの「世界の子供たち」中国編

(https://www.unicef.or.jp/children/children_now/china/)をご参照ください。

質問4. 日本にとっても台湾は地政学上大変重要であると思いますが、それを、日本、日本人はもっとすることが必要ではないでしょうか？漁船がぶつかった2010年9月、船長を帰しました。時の官房長官仙谷氏は「どうせ日本はずっと中国の属国だった」と言いました、、、そうでしょうか？ …70代男性

浅沼先生回答4.

あれは、奇妙な一件でした。

質問5. 一つの中国に関して今後どのような政治権力闘争が展開されるのか、ということである。具体的には習近平はつまり中国共産党は台湾をどう牛耳ろうとしているのか。それに対し台湾政府はどう対応しようとしているのか。もっと本質的なレベルでの浅沼教授の本音を聞きたかった。…60代男性

浅沼先生回答5.

習近平氏としては、国内向けに、決して弱腰の外交姿勢は見せられないでしょう。台湾側もそうした事情は百も承知なはずなので、冷静に見守ると思います。

質問6. 金門島、馬祖島は1945年10月に国民党が台湾に上陸したときに国民党が占領して領土としたのか。それとも日本統治時代から台湾に所属していたのか。この2島の他に台湾の領土になっている大陸に近い島はあるのか。

二・二八事件について:「密輸タバコ売りの取り締まりがきっかけ」とのことだが、全台湾規模まで発展したことには背景があるのか。…50代男性

浅沼先生回答6.

「下関条約(日清講和条約)」の一節に、澎湖列島および東経119-120度、北緯23-24度間の諸島嶼を日本に割譲すると記されています。したがって馬祖島も金門島も日本領にはなりません。現在の状況については、たとえば金門県(きんもんけん)は、大金門島、小金門島および大胆島や二胆島など12の島から構成されています。

また、事件が全台湾規模となった背景には、やはり本省人と外省人の対立が広く存在したのだらうと思います。

質問7. OHP34 コマ目：「犬（日本人）去りて、豚（中国人）来たる」

OHP46 コマ目：“中台双方ともに、中国は1つであるという点では一致している。一致していないのは、どちらの中国政府が正統な統治者であるかという点である。”に関する質問です。確かに中台“政府”間では認識は一致しているかもしれませんが、ではどうして34コマ目のような認識が出てきたのかが分かりません。民族的な対立があったのではないのでしょうか。そして、現地土着民族にとっては、支配者が入れ替わっただけで、自分たちの立場は変わりがない、といった観点に立つと両者に納得がいくのですが。またご紹介頂いた映画は漢人が対象ではなく、現地の人々との対立や交流の話ではなかったのでしょうか。（実際に観たわけではないので間違っておれば申し訳ありません）“中国人＝漢人”と見做せば、大陸中国における「モンゴルやチベット等の問題」と同様と思われます。そこで、台湾の人々を統治者側（細分して漢人とそれ以外の人々）と被統治者側（同様に漢人とそれ以外の人々）に分けて各々の立場（正統性問題は別として1つの中国に組するのか、台湾独立派に組するのか）に対する意見や動向はどうなっているのかをご教示頂ければ幸いです。…男性

浅沼先生回答7.

おっしゃるとおり、政府の見解と、一般の人々の見解とは、分けて考える必要があると思います。「中国は一つであるという点では一致している」というのは、1970年代初頭の中台両政府の見解です。一般の人々には当時も、それぞれの考えがあったと思います。先住民や「客家」など、さまざまな集団の存在する台湾の事情は複雑でしょう。